

朝来市議会だより



第96号

令和7年
9月定例会



朝来市の未来を担う高校生議員の皆さん

決算認定

決算審査報告／
議案審査

補正予算／請願
賛否の状況

意見書提出／
政治倫理審査会／一般質問

一般質問

一般質問／閉会中の委員会
活動／高校生議会

高校生議会

12月定例会日程

令和6年度決算を認定 議会が厳格に審査

決算認定

決算審査報告／
議案審査

補正予算／請願
賛否の状況

意見書提出
政治倫理審査会／一般質問

一般質問

一般質問／閉会中の委員会
活動／高校生議会

高校生議会

12月定例会日程

9月定例会が、8月27日から9月29日まで34日間の会期で開かれ、条例制定、令和7年度補正予算、令和6年度一般会計、特別会計及び企業会計決算の認定等が提案され、それぞれ委員会に付託し審査を行いました。

決算については、最終日に予算決算特別委員会委員長が審査結果を報告し、全会一致で認定しました。

令和6年度の一般会計決算額は、歳入221億9,025万3千円に対し、歳出は213億7,594万7千円、翌年度への繰越財源となる6,178万2千円を差し引いた実質収支額が、7億5,252万4千円の黒字決算となりました。

また、国民健康保険、介護保険など特別会計及び企業会計決算は、全ての会計において黒字、もしくは均衡した決算となりました。



質疑

一般会計決算に関する主な質疑

問 行政区への防犯カメラの設置事業について、需要の高まりにより、設置補助件数が8件の枠で足りるのか疑問がある。

答 朝来市防犯カメラ設置費補助金については、地域の公共性の高い場所などに、新たに支柱や電気配線などの敷設等、費用がかさむものに対しての補助と考えている。令和元年度6件、令和2年度8件、令和3年度3件、令和4年度5件、令和5年度8件、令和6年度8件の補助を行った。年度間を平準化すると適正な台数と考える。また、県へ補助額の増額、増件数を近年要望しており、今後とも要望していきたい。

問 消防施設等整備事業について、消防団の消防自動車の更新が、基本的には耐用年数が来たら自動的に買い換える方針のように見える。人口減少の中で、本当に今の台数が必要なのか疑問がある。1台配備と2台配備の分団があるが、人数の少ない

分団が複数の車両を維持できるのか。また、2台を実際に活用できるのか疑問がある。

答 現在、車両を有する26分団のうち、2台保有する分団は11分団ある。車両や機庫の配備については、土地の形状や分団が管轄する区の大小、道路幅や旧町からの活動体制など、消防審議会において協議され、平成28年に決定した。消火活動において、分団2台は有効と考える。朝来市消防団では、効率的であり活動しやすい消防団を目指し、団員アンケートなどを実施し、現在協議検討を行っているところである。

問 定住促進住宅管理事業について、現在の入居率は45%と聞いている。入居率を増やすために、令和6年度にどのような取組をしたのか。この住宅は建設から36年が経過しており、近隣に新しい民間アパートが次々とできている。その中で定住促進住宅が選ばれるのか、疑問に思う。この住宅の今後の役割をどう考えるのか。

答 令和6年度の入居率を増やす取組については、募集案内を市の広報誌やホームページに掲

載した。また、あさご暮らし体験会や都市部で開催される移住定住イベント、移住に関する問合せがあった場合には、チラシを送付するなど、積極的にPRをしている。管理業務委託先の業者と連携をし、管理委託業者ホームページに賃貸情報を掲載するなど、入居者の募集を進めている。

定住促進住宅の今後については、定住人口の増加や活性化を図るという役割を達成するため、若者や子育て世代、新婚世代、市外転入者を対象とした家賃優遇制度について、さらなるPRを行い、入居率向上に努める。

問 住みたい田舎移住促進プロジェクトについて、新規研修生は当初5名程度の目標だったが、成果としては2名にとどまっていたと聞いている。京阪神にもさほど遠くはないにもかかわらず、なぜ朝来市は選ばれないのか。雪が降るからなのか、広い農地が少ないからなのか、どう考えるのか伺う。

答 全体的に農業研修を希望する方が減ってきていると感じる。朝来市も年数回の就農希望者イベントに参加しているが、朝来

市を含め、但馬のブースに来れる方は非常に少ない状況である。全国的な企業等の人手不足の影響も考えられるが、但馬地域では南部に比べて、雪が降る、冬場につくることができる農産物が少ないことが影響していると考ええる。

今後も就農希望イベントに積極的に参加し、冬場でも収益を得ることができる農産物である岩津ネギの振興、PRを行い、農業用ハウス設置支援補助事業の充実にむけた研究を図ってきたい。

問 「あさGO」について、高齢者以外の乗車数は把握されているか。400円で乗車される方や子どもの利用はあったのかどうか、人数を教えてください。

答 年齢別の利用状況は把握できていないが、令和6年度の実



▲市内を運行中のあさGO

績を基に、料金種別ごとの延べ利用人数の割合を見ると、「あさGO」利用者が全体の約7割、現金支払いの200円区分の方が約1割、400円の方が約1割、回数券の方が約1割となっている。利用目的から検証すると、通勤や通学の利用があり、高齢者以外の方についても、利用が一定数あると考える。

問 観光交流課所管の施設で大きな収支の赤字が発生している道の駅あさご村おこしセンター、竹田城下町交流館、あさご芸術の森多々良木交流館Cocod、山城の郷、さのう高原を合計すると、4,931万1,531円の赤字となっている。

これらは指定管理施設なので、赤字補填を現時点でする必要はないということだが、施設を継続的、永続的に運営するには、赤字の額を圧縮もしくは収支均衡、できればプラスに持っていかなければ、いずれは施設が困窮する。今後どのように対応されるのか。

答 昨年から今年度にかけて、運営事業者と複数回にわたり面談を実施している。改善について提案なども行っている。今後も

引き続き経営改善に向けた相談、指導等の対応を続けていきたい。また事業者によっては、あさご元気産業創生センターに経営状況について相談をするほか、朝来市商工会などへも相談し、今後の方向性について検討していると聞いている。今後も観光交流課をはじめ、関係課とも連携し対応していきたい。

問 工場等新設支援事業について、補助範囲の拡大を検討すべきではないか。女性が働きやすい職場であったり、コールセンターのようなものなどに範囲を広げ、働く場所をつくり、女性が働きやすい環境をつくってはどうか。

答 工場等新增設支援事業について、対象業種が限られており、従来の製造業を中心に対象業種を決めてきた。対象業種については、長い間見直しをしておらず、昨今の社会情勢、経済情勢等も十分勘案し、今の時代に合った対象業種なり、対象者の研究を今後進めていきたい。



(決算質疑)

予算決算特別委員会審査報告

令和7年度補正予算、令和6年度各会計決算の審査を付託された予算決算特別委員会（分科会方式）は、議長を除く16人の議員で構成し、延べ7日間にわたり慎重に審査を行いました。

令和6年度一般会計決算にかかる審査意見を紹介します。

○創生推進人財育成プロジェクト事業*

地域コーディネーターが配置され、事業協力者謝礼として、和田山高校分、生野高校分が支出されている。実態として、恒



▲創生推進人財育成プロジェクト事業キャリアトークカフェの様子

常的に雇用されているにも関わらず、委託契約がないため、業務の内容が明確でなく、業務指示もできないことから、契約や謝礼の在り方について再検討されたい。

*創生推進人財育成プロジェクト事業

多様な対話の場や学びの場をつくり、地域の中で人と人をつなげ、シビックプライドや主体性を育むことを目的とした事業。高校生のシビックプライドの醸成やキャリア形成につなげる学びの場づくりとして、地域コーディネーターを和田山高校、生野高校に配置。

○文化会館自主文化事業

ジューピターホール振興協会と入場券売り捌き業務委託契約を締結しているが、その委託業務を市職員が行っている実態があることから業務の委託契約締結について、再検討されたい。

○民生委員活動事業

多文化共生やパートナーシップなど多様化する課題に対する研修会を市全体で取り組まれたい。

*パートナーシップ

双方又はいずれか一方が性的少数者であり、互いを人生のパートナーとして、相互の協力により継続的な共同生活を行い、または行うことを約束した二人の関係。

○ふるさと寄附金事業

前年度寄附額より約2億2千万円増と、令和6年度ふるさと寄附金は約7億円の過去最高額の成果を上げたことは評価できる。今後も、さらなる成果を上げるように努められたい。



▲令和6年度ふるさと寄附金は過去最高額に

○デマンド型乗合交通運行事業

市の交通体系全体で見ると、



▲朝来市デマンド型乗合交通「あさGO」

幹線は鉄道や路線バスが担い、それに接続する枝線はあさGOが担うことが最善として、エリア間をまたいだ運行は行わないこととしているが、生野及び朝来エリアと公立朝来医療センター間や、特急はまかぜ利用の際の朝来エリアと特急停車駅間といったエリア間をまたいだ運行は、市民のニーズに因應するのであることから、全市エリアでの本格運行を前に見えてきた課題の改善及びさらなる利便性の向上を図られたい。



(決算審査報告)

朝来市和田山駅前送迎スペース条例制定

和田山駅前ロータリーの混雑解消へ

ロータリー内のタクシーに限定した待機場の利用方法を見直し、送迎車両も乗降等の際には利用できるようにし、送迎車両による交通混雑解消を図る。公共交通機関利用者の利便性の確保と安全かつ円滑な交通の確保ができるよう、所要の条例整備をしようとするもの。

産業建設常任委員会で審査し、全会一致で原案のとおり可決しました。

質疑

問 送迎スペースの管理上支障がある場合は、利用違反者等に過料を科すことを定めているが、具体的にどのような行為を想定されているのか。

答 例えば火気の使用、騒音の発生やごみの投棄等の迷惑行為などが考えられる。このことについては看板等で規制させていただきたい。

問 具体的にはいつから送迎スペースが使えるようになるのか。

答 完成は10月末を予定している。11月1日には供用開始したいと考えている。現状をなるべく早く改善するべく、一日も早く供用開始ができればと考えている。

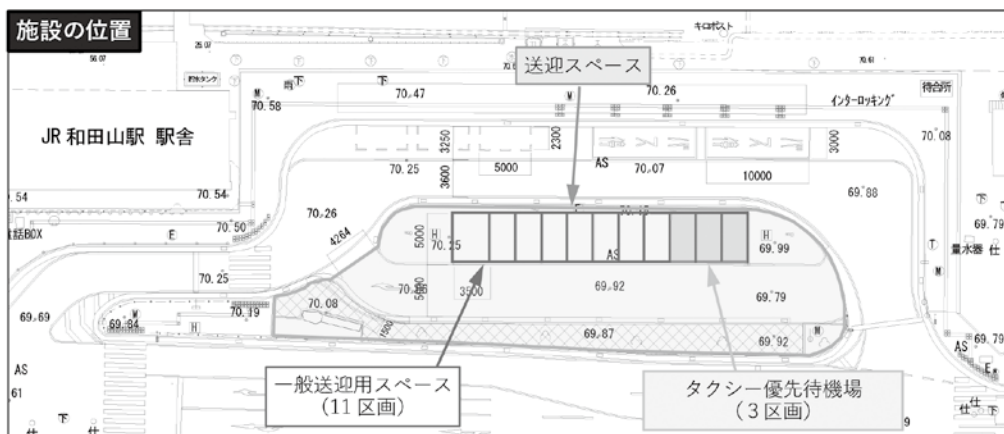
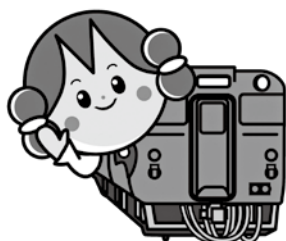
問 タクシーの待機のルールについて。タクシーの優先待機場3区画にタクシーが長時間停車することは想定していると思うが、それ以外の8区画についても、この条例上は長時間、タクシーが停車しても問題ないというふうに読んだが、そのようなことも想定しているのか。

答 タクシーについては、利用の許可により11区画を利用でき、その中で待機は可能である。しかし、本条例制定の趣旨は、送迎の方たちの交通の確保や鉄道利用者の利便性の確保を図ることであり、このことについてはタクシー事業者の皆様とも協議を行っており、現在もタクシー事業者の皆様には、朝夕の一般

車両の利用が多い時間帯はタクシーの待機利用を控えていただいている。今後もタクシー事業者等と協議しながら運用をしていきたい。



▲工事中の和田山駅前ロータリー



▲和田山駅前送迎スペース



(議案審議)

決算認定

決算審査報告
議案審査

補正予算／請願
賛否の状況

意見書提出
政治倫理審査会／般質問

一般質問

一般質問／閉会中の委員会
活動／高校生議会

高校生議会

12月定例会日程

令和7年度一般会計補正予算（第6号）

補正7, 500万円可決

現計予算額に7, 500万円を増額し、歳入歳出の総額を239億3, 000万円とするものです。

予算決算特別委員会で審査し、全会一致で可決しました。

JR梁瀬駅に屋根付き駐輪場を整備（400万円）

質疑

問 設置する場所はどこになるのか。当初、市有地等を中心に検討することであったが、最終的に設置場所はどこになったのか。

答 場所については、JR梁瀬駅のJR所有土地の駐車場のうちの線路側6区画を使用する予定。
問 駐輪場が収容できる自転車の台数は何台か。

答 今年度に入り、駐輪の台数を調査した中で40台が一番多く、40台を収容できる駐輪場を設置予定。

問 使用する料金は、どのようになっているのか。

答 料金について、青倉駅や新井駅、生野駅等の駐輪場は無料となっており、他の駐輪場に合わせる形で検討を行っている。

問 屋根付き駐輪場がオープンする時期はいつ頃になるのか。

答 オープンの時期については、議決いただいた後に工事を発注し、駐輪場の設置、管理に関する事項も検討が必要であるため、あくまで予定となるが、来年から使用したい。

補正予算（第6号）主な内容

- 林道の施設（橋梁）点検実施に伴う増額 ……744万円
- 市内の空き家・空き店舗を活用し、新たな店舗を出店するための経費の一部を補助する新規起業見込件数の増加 ……300万円
- 道の駅厨房施設の工事 ……161万9,000円
- 全国瞬時警報システム（Jアラート）の受信機更新 ……330万円
- 野外彫刻作品の修繕 ……95万7,000円

【請願要旨】

全ての市民が、等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるものであるとの理念に則り、あらゆる差別の解消に向け、市全体として人権文化の推進を行うための条例制定を求める。

【審査意見】

多様化する社会情勢において人権教育を推進することは重要である。市内の人権団体をはじめ福祉関係団体並びにボランティア団体と一般会議を開催し意見交換の中で差別はあるとの発言もあり、条例の必要性について更に検討していくべきである。条例制定に向けた調査を進めるにあたり、多くの市民との対話を行い、同和問題をはじめ高齢者、障害者、外国人、SNSなど市全体として人権課題を精査し、しっかりと調査が尽くされ、本市にあった条例が制定できるよう取り組まれない。

請願第2号

人権文化を推進させるための

条例制定を求める請願

3月定例会最終日の3月26日に、市内在住の山本正之氏、山本健次氏及び小田正儀氏から請願が提出され、文教民生常任委員会で審査を行いました。9月定例会2日目、委員長が審査結果を報告し、質疑・討論・採決を行った結果、賛成多数により委員長の報告のとおり採択されました。

補正予算
第6号 質疑請願第2号
審議

9月定例会で審議した議案に対する賛否の状況

議 案 名		上田	横尾	松井	水田	加藤	関	吉田	尾崎	藤原	足立	西本	森田	藤本	日下	森下	瀧本	浅田
		幸広	正信	道信	文夫	貴之	綾乃	俊平	里美	正伸	義美	英輔	龍司	邦彦	恒夫	稔	郁雄	
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (令和7年度朝来市一般会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第57号	第3次朝来市総合計画改訂版の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第58号	朝来市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第59号	朝来市和田山駅前送迎スペース条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第60号	令和7年度朝来市一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第61号	令和7年度朝来市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第62号	令和7年度朝来市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第63号	令和7年度朝来市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第64号	令和7年度朝来市水道事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第65号	令和7年度朝来市下水道事業会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第66号	財産の取得について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第67号	損害賠償の額の決定及び和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第1号	令和6年度朝来市一般会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
認定第2号	令和6年度朝来市国民健康保険特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第3号	令和6年度朝来市宅地開発事業特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第4号	令和6年度朝来市休日診療所特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第5号	令和6年度朝来市介護保険特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第6号	令和6年度朝来市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第7号	令和6年度朝来市財産区特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第8号	令和6年度朝来市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第9号	令和6年度朝来市工業用水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第10号	令和6年度朝来市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第2号	人権文化を推進させるための条例制定を求める請願について	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	
発議第3号	地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書の提出について(修正案)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書の提出について(修正部分を除く原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議第4号	朝来市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	
発議第5号	朝来市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
—	朝来市議会議員倫理条例第12条第1項の措置を講ずる件について	○	○	○	○	×	*	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	※

賛成した議員は○ 反対した議員は× ※議長には通常、表決権がありません。

*自己に関する案件であり、審議に加わることはできません。

発議第4号…賛成・反対が同数であったため、地方自治法第116条第1項の規定により、議長が裁決しました。

地方公共団体情報システムの

標準化に関する意見書

定例会中の8月29日に、加藤貴之議員から地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書の提出について議員発議され、総務常任委員会で審査を行いました。

最終日、送付先の一部修正の委員長報告を受け、修正案について賛成多数で可決し、関係機関に提出しました。

地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書

【要望事項】

令和3年9月に施行された「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、朝来市においても国が整備するガバメントクラウド上で提供される標準準拠システムへの移行に向けて整備を進めている。

国は標準化対象事務に関するシステムの運用経費等について「地方公共団体情報システム標準化基本方針」において、平成30年度比で少なくとも3割の削減を目指すとしていたが、全国的な技術者不足と人件費の高騰に加え、ガバメントクラウド利用料が為替によって左右される性質があることなどから、多くの地方公共団体が従前より運用経費等が増えるの見込みである。

朝来市においても、移行前と比較して3倍以上となる運用経費の増嵩が見込まれており、自主財源比率が低く財政力の乏しい地方部の小規模自治体においては、将来的な財政運営に大きな影響を及ぼすことが明白であり、住民サービスの縮小や支障が危惧される。また、独自システムの運用は現実的に不可能であり、必然的に国の進める標準準拠システムへの移行を求められている。

よって国においては、地方公共団体情報システムの標準化を推進するに当たり、地方公共団体の状況を踏まえ下記を強く要望する。

記

1. 従前のシステムと比較して標準準拠システムへ移行したことにより増加する運用経費について、全額国庫負担による財源措置を講ずること。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、デジタル大臣

朝来市議会政治倫理審査会 審査結果報告

令和7年8月22日付で審査付託を受けた事案について、審査が終了しましたので報告します。

■ 審査結果

1. 審査請求対象の議員

関 綾乃 議員

2. 審査の請求の対象となる

事由の該当条項及び内容

朝来市議会議員倫理条例

第3条第1項第1号（＊）

関綾乃議員が令和7年7月27日に個人会報を発行し、記事中に「私は懲罰委員会を除名処分をされた」とあるが、虚偽事実である。この虚偽記載と流布は、議会にとって重大な誤りであり、政治倫理に違反しており訂正・撤回を求めるべき。

3. 審査の結果

朝来市議会議員倫理条例第3条第1項第1号の規定に違反する事実があったと認定。

4. 必要と認める措置

- ① 議場における陳謝の勧告
- ② 会報による速やかな訂正と告知の勧告

■ 審査対象議員からの陳述書

審査結果報告を受けての審査対象議員からの陳述書の提出はありませんでした。

＊市民全体の代表として、その品位と名誉を損なうような一切の行為を行わず、その職務に関して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。



(審査結果)



市政を問う



一般質問(代表・個人)では、市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針等について問い質し、また、行政施策に対する提案等も行います。

なお、内容と写真は各議員が560字以内にまとめ提出したもので、質問順に掲載しています。紙面の制約上、質問・答弁とも要約されており、文責は各議員にあります。



代表質問

あさGOについて

自由倶楽部 尾崎里美



○利用状況について

問 各エリアの利用状況はどの様になっていますか。

答 1日の平均利用人数は生野エリアで21・5人、朝来エリアで24・5人、和田山・山東エリアで87・9人となっています。

問 あさGOは市民だけではなく観光客も利用されています。観光客の利用状況はどの様になっていますか。

答 各エリアにおける観光利用の割合は、生野エリアで10%弱、朝来エリア、和田山・山東エリアで1%程度です。

問 自宅前での乗り降りはできているのでしょうか。

答 自宅前の道路状況により自宅前での乗降が出来ない方が70人程度いらっしゃいます。

問 やむを得ない理由でお断りを余儀なくされた場合、どのような対応をされているのでしょうか。

答 できるだけ代替策につまましてご提案する様に努めておる

所です。

○高齢者や障害のある方の利用について

問 高齢者や障害のある方の支援はどこまで可能でしょうか。

答 1人でも安全に乗降いただける様スライドドアと連動してせり出すステップや手すりを備え付けております。

問 障害がある方の付き添いの方の利用料はどの様になっていますか。

答 1人につき1人に限って使用料を5割減免しています。



▲デマンド型乗合交通あさGO



個人質問

日本遺産を活用し 生野のまちづくりを

瀧本 稔



考えます。

○高校生の夢を育む

問 生野高校生による幕末をイメージさせる「銀山カステラ」を量産化し、生野の名産にまですべきでは。

答 幕末の儒学者・池田草庵の食したカステラの再現をめざし家庭科部が取り組んできましたが、賞味期限等の問題があり量産化できませんでした。しかし、高校生の夢を育むという視点は、今後も大切にしていきます。

○体験コースの設定を

問 生野銀山、井筒屋、浅田邸、甲社宅・志村喬記念館の4施設連携のもとに日本遺産を活用した取り組みが必要です。

答 3施設合同会議は随時開催しています。今後は、ふるさと再生事業を活用して関係人口と地域経済循環の創出に向け動いています。

問 当面は、生野銀山に自家用車で訪れる個人客を対象に、3施設での体験コースを設定しネット等でPRすべきです。

答 数名による井筒屋での抹茶体験は可能なので、体験型を増やしていきたいです。

○日本遺産文化展

問 シンポジウム等で理解を深めてきたので、今後は住民参加の取り組みを進めるために、写真・絵画・短歌・俳句・川柳等による日本遺産文化展を開催すべきです。

答 日本遺産の理念を推進していくために、重要な取り組みと



▶高校生が考案したカステラ



個人質問

まちにもっとデザインを

加藤 貴之



問 デザインは市政にどう活用できるか。

答 市民等に市の魅力を伝えるために効果的だ。職員とともにデザインを意識したまちづくりを進めたい。

問 神奈川県真鶴町はまちづくりのデザインコード「美の基準」を定め、町民が古くから大切にしてきた景観を今につながる、若者に選ばれる町になっている。朝来市も文化財保存活用地域計画と景観計画を連携させ、朝来医療センターの周辺のまちづくりにおいて、デザインコードを活かした開発を行うべきではないか。

答 地域計画と景観計画の整合性は図っていききたい。医療センター周辺は企業アンケートや地元の意向等を基に、地域の景観と調和した街にしたい。

問 岩津ねぎの日本農業遺産認定や市制20周年の広報において、制作物のデザインの統一性が欠けるためその効果が疑問だ。重



▲里山・福祉・商業が調和する朝来市の景観

答 重要な事業においてはクリエイティブディレクターを初期段階から配置して広報物の統一性を図るべきではないか。

答 事業周知のためにデザインは重要な要素。必要に応じて専門家を配置したい。

問 たたらぎダム湖マラソンは市の魅力を内外に伝える大きな機会である。再来年40回大会を目的に、公式Tシャツのデザインを公募制にして多色刷りの目立つものにしてはどうか。

答 実行委員会と協議したい。

問 体の不自由な高齢者や障がいのある方々が竹田城跡を観光できるようにする取り組みについて、検討状況はいかがですか。

答 朝来市観光協会や芸術文化観光専門職大学と連携し、ユニバーサルツーリズムに関する研究を進めている。実際に登城可

問 竹田城跡の観光料は10年前に大人500円に設定されて以来、据え置かれたままです。この間、彦根城や大阪城など多くの城で料金の改定が行われています。今が観光料を見直す好機ではないかと考えます。市としての検討状況はいかがですか。

答 現在、物価高騰により、竹田城跡や周辺施設の維持管理費が増加しています。今後、地域住民や有識者の意見を伺いながら、他施設の料金状況も参考にしつつ、観光料の適正な改定に向けて検討していく必要があると認識している。

○体の不自由な方の登城対策



▲竹田城跡

答 実証実験を通じて見えてきた課題を踏まえ、今後の実施方法や運用体制について引き続き検討したい。

問 「年1回のバリアフリー登城デー」のような定期的な取り組みによって、課題をより明確にしていこうという方法はいいかですか。

答 実証実験を通じて見えてきた課題を踏まえ、今後の実施方法や運用体制について引き続き検討したい。

能な方法を模索した結果、安全性の確保、実施体制、支援人材の確保など、さまざまな課題が浮き彫りになったため、引き続き検証したい。

足立義美



竹田の持続可能な未来を探る



個人質問

問 2027年は、青い目の人形・メリーちゃんが朝来に来て100年。この機会に記念行事を開催し、戦争や平和について考え、語り合う場としては。

答 記念行事等を開催し、戦争と平和について考え、平和を愛する心を次世代に繋いでいくことは大切なことと考えます。

問 学校で、平和教育にどのように取り組まれているか。

答 国語、社会、道徳、総合的な学習の時間など関連する教科や領域で、平和の尊さや戦争の悲惨さについて学んでいます。

問 市長は、戦後80年をどのように受け止め、平和の継承にどのように取り組まれるか。

答 世界で唯一被爆国であり、戦争の記憶を風化させることなく、戦争の悲惨さと、平和の尊さをしっかりと次の世代に伝えていくことが、今私たちに求められている責務と考えています。

○平和教育・学習の推進



個人質問

住み続けたい

元気で美しい朝来市

水田文夫



▲グンゼ株式会社梁瀬工場には、170人の方が働いておられます。（写真は朝来市ホームページ）

問 ハローワークなど様々な関係機関と連携するとともに、市内企業に協力を仰ぎ、離職者が本市に残っていただく取組を市一丸となつて進めます。

答 ハローワークなど様々な関係機関と連携するとともに、市内企業に協力を仰ぎ、離職者が本市に残っていただく取組を市一丸となつて進めます。

問 市長は、8月にグンゼを訪問し、閉鎖の延期、会社機能の一部存続、従業員の再就職支援を要望されている。一人でも多くの方に朝来に残っていただくため、市内企業などで受入れ体制の整備も重要だと考えるが、具体的にどのような施策を検討されているか。

答 ハローワークなど様々な関係機関と連携するとともに、市内企業に協力を仰ぎ、離職者が本市に残っていただく取組を市一丸となつて進めます。

○グンゼ株式会社の撤退



個人質問

子供たちの選択肢のために

西本英輔



問 ある調査によると経済的な理由で高等教育機関（大学等）

への進学を断念、もしくは希望する機関への進路を変更せざるを得ない者が多く存在する。つまりは、選択肢が少なくなり、チャレンジできない者がいるということである。本市でも少なからず存在すると推測するが、実態と御所見をお伺いする。

答 過去に市内で同様の調査を実施したことがないので推測だが、一定数あると考えている。

問 解消の為、国の高等教育の修学支援新制度が近年拡充されているが、経済的な影響があるのに要件に該当しない者は減免・免除を受けられず、大学に行くためにはやはり奨学金を利用する者が多いのではないか。

本市の大きな課題である人口減少対策、人口の社会増に資する施策としても、市の事業である奨学金返済応援企業支援事業について、貸与型奨学金を受給しながら大学等を卒業し、朝来市

に帰ってきた全ての者を対象とする拡充を行ってどうか。

答 経済的な不安を払拭し、若者回帰の促進につながる考えだとは思いますが、将来負担を見据えて、あえて貸与型奨学金を選択しなかった者や朝来市出身でない者への対応、また財源などの問題など様々な解決、整理すべき課題もある。奨学金返済応援企業支援事業の在り方については、各関係市町でも同様の制度もあるので、それを参考にしながら、研究していきたい。

平均貸与総額・返還年数

大学(学部)生 **313万円** 平均返還年数 15年

第一種奨学金における平均貸与総額202万円(平均返還年数14年)
第二種奨学金における平均貸与総額333万円(平均返還年数17年)

出典：「大学入学金調査報告(貸与奨学金)」(貸与)より、2019年

貸与総額	貸与利率	返済期間(年)	
3,333,000円	0.400%	2020年3月～ 2040年4月(18年)	
返済方法(1)	借入額	返済月額	返済総額
月元金返済	(返済) (借入) 15,137円/月 15,291円/月	228回	3,455,110円
月元金+元金	(返済) (借入) 7,568円/月 7,753円/月	228回	
月元金+元金 +利息返済	(返済) (借入) 45,587円/月 45,599円/月	30回	3,464,812円

▲奨学金が子どもたちの足かせにならない施策を



個人質問

市民目線の行政を！

吉田俊平



問 熱中症対策について
スクールバスの通学範囲の

変更を検討して頂きたい。
答 令和8年4月からの見直しを行う事とします。

問 高齢者・障害者を対象としたエアコン購入補助の創設を。

答 対象者の範囲、対象世帯の要件、所得要件等の他、既存の制度との兼ね合いも含め、慎重かつ幅広く検討をしていく必要があると考えています。

○認知症対策について

問 無料の認知症検診の取り組みを実施すべきではないか。

答 他の先進的な取組みの有効性も十分に検証しながら医療から地域での生活まで切れ目のない支援体制の充実に努めたい。

○地籍調査について

問 オンライン検査システムの導入を検討すべきと考えるが。

答 今後に土地所有者の方に寄り添った手法を研究したい。

○開庁・閉庁時間について

問 閉庁時間が16時45分とあま



▶ 草加市の無料認知症検診

りにも早過ぎる。市民の利便性を考え少なくとも17時にして頂きたい。

答 申請手続のオンライン化をより一層進めサービス低下とならないように努めたい。

○戦後80年について

問 戦後80年を迎え戦争の記憶や体験が薄れていく中で行政とすることができる事は何か。

答 現在の取組みを引き続き実施し、遺族会や市民の皆さんの協力を得ながら平和の大切さを伝えていく取組を検討したい。



個人質問

猛暑から子どもたちを護れ

松井道信



○近年の猛暑への対応について

問 本市の小・中学校の夏季休暇はどのように考えて期間設定されているのか。

答 朝来市立小学校及び中学校管理運営規則に基づいて設定している。

問 学校における本市の子ども熱中症の発生状況はどうか。

答 学校から熱中症の疑いで救急搬送された事例は、令和6年度に2件、令和4年度に1件確認されている。頭痛や吐き気など熱中症が疑われる症状を訴えた児童生徒は、本年度延べ88人と報告を受けている。

○プールが果たす役割について

問 どのような方針で本市の小学校・中学校水泳の指導方針を立てているのか。

答 水泳指導は、小学校学習指導要領に示された内容履修が基本。施設の老朽化と維持管理費増加の課題に直面している。

問 市内の中学校プールは全て取壊し、小学校も老朽化が進ん

でいる。今後の学校プール維持をどのように考えているのか。

答 生野小学校は平成11年、糸井小学校が昭和60年の建築で、他は昭和43年から45年の建築。引き続き現プールを修繕しながら維持・活用していく。

問 新プールの建設は、一石二鳥、三鳥となり、現在の様々な課題解決に繋がると考えるが。

答 人口規模から鑑みて市内プールは1か所が妥当。長寿命化を図りながら「くじら」を運営していきたいと考えている。



▲市内唯一の屋内プール施設「くじら」



個人質問

地域活動で

若者が輝く朝来市へ

藤本邦彦



問 高校生議会において「オオサンショウウオを守る日」を作り、イベント的に自然環境保全の活動を推進しては」とのご提案をいただいた。市長のお考えは。

答 市民への自然環境保全の意識付け、啓発にもつながる意義のあるご提案と思っている。

市では毎年5月最終日曜日のクリーン作戦の日から6月5日の環境の日まで、環境問題への意識向上を図っている。例えば、その期間をオオサンショウウオを守る活動期間とすればどうか。

朝来市をオオサンショウウオでアピールすることについても、生物多様性地域戦略の策定や、朝来市自然環境保護施設の整備を現在進めており、アピールできる取り組みを進める。

問 高校生議会では、地域の自然環境を活用した子どもたちへの環境体験事業をもっと推進してほしいとの提案もあった。

答 地域自治協議会では地域の特性を活かしながら地域の子ど

もたちを対象とした環境体験事業に取り組んでいる。それらの活動では、小学生の時に活動に参加していた中学生、高校生が活動の運営の手伝いをしているという所もある。環境体験活動は若い方の参画の場になっている。また、地域自治協議会からは、子どもたちが活動に参加することにより自治協議会の認知度が上がったなどの声もある。

市としても引き続き自治協議会と連携しながら地域の環境体験活動を進めていく。



▲与布土自治協の自然体験活動



個人質問

大真剣に

人口減少対策を講じる

日下 茂



○若者人口減少に抑制策を

問 朝来市の若者人口減少の要因は何か。その抑制策とは何か。

答 良質な雇用の機会や大学等の不足、都会への憧れ等が考えられ、若者、女性の流失は出生数に影響する。若者を選ばれるまちづくりを進め対応したい。

問 朝来市へのＵターン等、転入への魅力に欠けている。若者の関心を高める施設の整備不足もある。朝来市に若者の好きな海やスキー場も無く、運動施設も充分整備されていない。綾町、各務原市、本巣市、津山市、竹田市等の若者定住のための施策を参考にすべきでないか。

答 他市とは地理的な事もあるが、中央文化公園等を若者が帰りたいような整備を進めたい。

問 高校生からも朝来市の魅力を活かし20～30代をターゲットに、移住人口増の提案もあった。若者、子どもが魅力を感じるまちづくりを推進すべきだ。デマンド交通について、若者が利用

し易い施策ができないか。

答 若者があさGOの利用を通して、当市の魅力を感じてもらえるよう利用案内を拡大したい。

問 中高生の料金が高いが。

答 公共交通会議での決定で、最良の額と考えている。

○路線の下落を食い止める

問 通過のまちと言い続け、人が動かず、集まらないでは、路線価は下がり続ける。大企業誘致は必須条件と考えるが見解は。条件等で難題もあり、思い通りにいっていない。

和田山駅前路線価推移

2006	年	214,050	円/坪
2008	年	236,803	円/坪
2010	年	219,064	円/坪
2015	年	175,537	円/坪
2020	年	134,655	円/坪
2025	年	127,493	円/坪

▲下がり続ける路線価に喝！

閉会中も委員会活動に取り組みました

委員会	開催日	調査・協議事項	委員会	開催日	調査・協議事項
総務 常任委員会	7月28日	防災について 区長報償費について	産業建設 常任委員会	7月18日	有機栽培農業について スマート農業について
	8月4日	大阪府大東市視察（公民連携について）		8月1日	有機栽培農業について スマート農業について
	8月5日	岐阜県大垣市視察（防災 DX の取組みについて）		8月7日	渇水対策について
	8月12日	開庁時間（窓口受付時間）の変更について 総合計画パブリックコメントの結果について 行政視察の取りまとめについて		7月22日	議会だよりの編集・発行について等 高校生議会について
文教民生 常任委員会	7月2日	朝来市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定に関するパブリックコメントについて	議会 運営委員会	7月2日	第26回定例会の日程等について
	7月17日	一般会議（「請願第2号人権文化を推進させるための条例制定を求める請願」審査に伴う市民活動における人権課題等の現状について）		8月18日	第26回定例会の議案等について
	7月29日	子ども計画の策定等について 請願第2号審査		7月2日	議会改革調査特別委員会からの引継事項について
	8月19日	請願第2号審査		7月16日	
				8月18日	

生野高校



令和7年度 高校生議会

令和7年8月1日、高校生議会を開催しました。

次世代を担う高校生の政治や地方自治への関心を深めてもらうことを目的として、今年で5回目の開催となりました。

次ページからは、当日参加された16名の高校生議員の感想をご紹介します。



和田山高校



高校生議員感想

早野 寿夏 議員
はやの ちか

生野



朝来市における外国人労働者の現状と将来について

私は朝来市の現状について何も知らなかったのですが、今回高校生議会に参加させていただいたおかげで、朝来市の現状について詳しく知ることができました。そして将来的な対策についても丁寧に答えてくださり、有意義な時間だったと思います。

東 明澄 議員
あすま はると

生野



朝来市の人口減少と少子高齢化対策について

私は今回の高校生議会に参加して今まで経験したことのない貴重な経験をさせていただきました。自分が朝来市の疑問や改善してほしいものを考え議員の方々の前で発言させていただくことは人生を通して初めてのことで、すぐくためになりました。今回の高校生議会をこれからの人生にも役立てていきたいと思います。

小野 祥輔 議員
おの よしき

生野



朝来市の新たな観光資源について

僕は今回の高校生議会に参加して普段では絶対に出来ない貴重な経験ができたと思っています。議員の方々の前で発言したのはもちろんですが、何より僕は議長という大役を務めさせてもらいました。緊張はしましたが最後まで役割を果たせたので安心しました。今回はとても為になることができたので今後の生活でもこれを活かせるよう頑張りたいです。

石田 侑大 議員
いしだ ゆうだい

生野



オオサンショウウオが住みやすい環境づくり

私は今回、高校生議会に参加させていただき貴重な体験をすることができました。自分たちが考えた議案などを議員の方に直接質問することができ、議案に対する意見や、貴重なアドバイスなどを頂くことができました。このような体験は滅多にできないので今回高校生議会に参加することができてとても良かったです。

山本 祐羽 議員
やまもと ゆう

生野



朝来市の自然の魅力の子供たちに伝える取り組み

僕は今回の体験を通じていろいろな地域の課題とその解決方法を学ぶことができました。議員の方からいただいた貴重な意見をもとにゆめいくの活動に活用していきたいと思っています。

河谷 美宇 議員
かわたに みう

生野



朝来市の高齢者の方が過ごしやすい環境を作るために

とても緊張しました。朝来市の問題について考えることはあっても朝来市の議員の方々に聞いてもらうことはあまりないのでとても良い経験になりました。高校生議会を通して私は、自分の意見や考えを大切に、発言できる人になりたいと思いました。また、自分が住んでいる地域ともしっかり向き合おうと思いました。ありがとうございました。



生野高校

池田 愛加理 議員
いけだ あかり

生野



デマンド型バスあさGOについて

改めて朝来のことを知ることができたり、考えたりすることができてとても有意義な時間でした。また、普段は経験することのない貴重な体験ができてよかったです。

石田 琥太郎 議員
いしだ こたろう

生野



ICOCAの使用について

私は今回の高校生議会に参加して今まで経験したことのない貴重な経験をさせていただきました。議員さんの答弁の内容もわかりやすかったです。今回聞いたことをこれからの課題として考えたいと思いました。

※草壁 奏誠 議員（一般質問項目「岩津ねぎ生産の現状と課題について」）は当日欠席となりました。

決算認定

決算審査報告／議案審査

補正予算／請願賛否の状況

意見書提出／政治倫理審査会／一般質問

一般質問

一般質問／閉会中の委員会活動／高校生議会

高校生議会

12月定例会日程

高校生議員感想

決算認定

田原 翔真 議員
たはら しょうま



これからの社会を担う世代の投票率UPについて

私の質問に対して、実際の原因や海外の事例を交えて丁寧に回答していただきました。正直なところ、最初は提案を否定されるのではないかと内心ビクビクしていましたが、議員の方が肯定的に受け止めてくださり、率直に嬉しく感じました。

西村 柚葉 議員
にしむら ゆずは



スポーツを通じた交流による若者の体力向上について

高校生議会に参加して、自分に自信ができました。私はこれまで、一つのことを深く考えたり、人前で発表したりすることが苦手でしたが、議会を通して自分の意見を伝えることに自信が持てるようになりました。発表することの楽しさも感じることで、とても貴重な経験になったと思います。

坂本 美月 議員
さかもと みづき



市民の心と体の健康を保つまちづくりについて

最初はとても緊張しましたが、話し始めると思った以上にうまく進み、次第に緊張もほぐれて楽しく参加することができました。他ではなかなかできないような、貴重な経験ができたと思います。

長川 琉愛 議員
ながかわ るな



学生の進路の選択肢を広げるための経済的支援に関する提案

私自身の経験をもとに提案した質問に対して、想像以上に丁寧に深い答弁をいただきました。現在の国・県・市の政策を踏まえた上で、現状だけでなく、今後どのような取組が可能かについても知ることができ、非常に良い機会となりました。

笠垣 ほのか 議員
かさがき ほのか



さまざまな動物と人々がふれあうために

加藤議員が私の質問に丁寧に答弁してくださり、とても親身になって対応していただいたことが印象に残りました。他の参加者の質問も、身近な話題から社会的な課題まで幅広く、朝来市の未来について真剣に考えている様子が伝わってきました。

山下 陽愛 議員
やました ひより



作業が捗る空間づくり

答弁の前はうまく伝えられるか不安で緊張しましたが、自分の伝えたいことをしっかり話すことができ、議員の方のお話も聞くことができ、良い経験になりました。

決算審査報告
議案審査

補正予算／請願
賛否の状況

意見書提出
政治倫理審査会／般質問

一般質問

一般質問／閉会中の委員会
活動／高校生議会

高校生議会

12月定例会日程



和田山高校

北山 匠馬 議員
きたやま たくま



朝来市と養父市の自然を活かした合同イベントで地域交流

自分の質問の順番が来るまで時間があつたので、いったん緊張はほぐれましたが、やはり自分の番になると緊張しました。それでも、読み始めると少し早口になってしまいましたが、伝えたいことはしっかり伝えることができました。議員さんも、私と同じように自然の中で遊ぶ体験をされていた方だったので、お話がとてもわかりやすく、共感することができました。

安井 唯 議員
やすい ゆい



子どもの室内遊び場について

議員の方々の前で自分の意見を述べるのはとても緊張しましたが、議会に向けて意識していたことを心がけながら、落ち着いて参加することができました。普段の学校生活では得られない貴重な経験ができ、参加して本当に良かったと思います。

4年間、ありがとうございました

令和3年11月からの4年間、市民の皆さまには大変お世話になり、ありがとうございました。この度、任期満了を迎えられたのは、皆さまからのご支援のおかげです。

11月からは新しい議会、議員体制となります。今後ともご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。



議会を傍聴してみませんか？



本会議や常任委員会・特別委員会はどこでも自由に傍聴できます。

会議当日に住所・氏名をご記入してただくだけで傍聴できます。

お気軽にお越しください。

受付場所：朝来市役所本庁舎5階
お問い合わせは議会事務局

TEL 672-1930 まで

12月定例会の予定

月	火	水	木	金
		11/26 本会議	11/27	11/28
1	2	3	4	5 一般質問
8 一般質問	9 一般質問	10 総務市民 常任委員会	11 文教民生産建 常任委員会	12
15	16 予算決算 特別委員会	17	18	19 本会議

※日程については変更になる場合があります。
最新の日程については、朝来市議会ホームページをご覧ください。